

# ひょうごの 赤十字



2017.3月  
March



特集

青少年赤十字  
1年間の学びを報告

赤十字ボランティアのスキルアップをめざし  
「いのちと健康を守る」災害救援車を更新  
平成28年度第2回評議員会を開催  
輸血を待つ患者さんのために  
講習のご案内

 日本赤十字社 兵庫県支部  
Japanese Red Cross Society

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目4番5号



078-241-9889



赤十字 兵庫

検索



## 青少年赤十字1年間の学びを報告

### 平成28年度兵庫県青少年赤十字研究会

兵庫県支部では、さらなる青少年赤十字(以下JRC)の理解と推進を図ることを目的に研究推進校を設けています。県内のJRC加盟校から応募を募り、研究推進校として指定された学校は、JRCの態度目標である「気づき・考え・実行する」を主題とした研究テーマを決め、1年を通して実践します。



発表するメンバーたち

平成28年度は6校が指定されており、1月22日に兵庫県支部にて開催した「平成28年度兵庫県青少年赤十字研究会」で成果を報告しました。報告内容など、詳しくは支部ホームページ「学校教育に活かしたい(青少年赤十字)」をご覧ください。



#### ◆ 平成28年度JRC研究推進校と研究テーマ

研究推進校	研究テーマ
宝塚市立山手台小学校	「創造とチャレンジ」～様々なことにチャレンジし、より良い自分、より良い学校、より良い地域を創ろう～
篠山市立城南小学校	「気づき・考え・実行する」主体的に判断し、行動する児童をめざして
西脇市立黒田庄中学校	「健やかでうわしく 和やかでよく働く 自分でなしとげる」を目標とした生徒の育成
猪名川町立六瀬中学校	「みつめよう命、つなげよう絆、救おう地球」～ふるさとから学び、ふるさとに貢献し、グローバルに活躍する人材を育成する～
兵庫県立鳴尾高等学校	奉仕・国際理解 ～地域・世界の一員として～
兵庫県立柏原高等学校	「丹波市在住のニューカマー外国人の日本人社会への親近感・信頼感を高める活動」

### 平成28年度兵庫県中学校高等学校青少年赤十字協議会例会(第3学期)

2月5日、今年度の活動テーマを「国際理解・親善」とし取り組んできた兵庫県中学校高等学校青少年赤十字協議会が、今年度最後の例会を開催しました。

国際交流事業で、8月にマレーシアへ派遣した兵庫県立龍野北高等学校と兵庫県立西宮高等学校のメンバー、10月にインドネシアメンバーを受け入れた兵庫県立国際高等学校のメンバーが報告。さらに、シリア紛争で多くの難民が流入している隣国ヨルダンで、昨年9月まで中東地域紛争犠牲者支援にあたった姫路赤十字病院の高原看護師による講義などにより、一層理解を深めました。参加メンバーから、「自分が何も知らないと思ったので、これからはニュースをしっかりと見るようにしたい」「日本とは異なる文化、考え方、宗教の中で、自分の考えや意見を押し付けるのではなく、相手のことを理解することが大切」などの感想が聞かれ、世界の状況に関心を持ち、人ごとで済まらず自分ごととして捉えられるように学んでくれた1年になったと感じました。





## 赤十字ボランティアのスキルアップをめざし

赤十字活動は、地域などの最前線で、日々苦しんでいる人々に寄り添う赤十字ボランティアの皆さんに支えられています。

### 地域のイベントでスキルアップ

1月29日、さよう文化情報センター(佐用町)で開催された「さよう健康フェスティバル」に、佐用町赤十字奉仕団の皆さんが参加。  
来場者に試食を通じ災害に備える意識を持っていただこうと、訓練も兼ね、非常食約200食の炊き出しを行い、無料で振る舞いました。  
このイベントには兵庫県支部も参加し、救急法ミニ講習会を開催。50人を超える多くの方々に心肺蘇生とAEDの使い方を体験いただきました。また、前日1月28日に加西市で行われた「平成28年度ボランティアのつどい」にも参加し、救急法ミニ講習会を開きました。



### 平成28年度第2回赤十字防災ボランティア実践研修会



2月4日に開催した今年度2回目となる実践研修会に、赤十字防災ボランティアの皆さん28人が参加されました。  
今回は、さまざまな場面で役立つロープワーク、止血の方法、傷病者の搬送方法に取り組み、知識と技術のスキルアップを図りました。  
参加者からは、「知らないことを楽しく学ぶことができた」「常に相手のことを考えながら対応することが大切だとわかった」「繰り返し学ぶことが大切だと思う」などの感想がありました。



## 「いのちと健康を守る」災害救援車を更新

～地域住民の皆さまの安全安心のために～

兵庫県支部では、皆さまからお寄せいただいた資金をもとに、県内各市町に災害救援車を配備しています。  
今年度は6台を更新し、2月13日に引き渡し式を行いました。  
これからも皆さまの「いのちと健康を守る」ために、各地域で活用することとしています。

#### 災害救援車の役割

- ◆ **災害時** … 救護資材や救援物資の搬送などの被災者支援
- ◆ **平時** … 赤十字活動の推進

#### 更新した市町

神戸市須磨区、豊岡市、宝塚市、宍粟市、たつの市、播磨町



いのちと健康を守る赤十字活動は、皆さまからお寄せいただく活動資金で成り立っています

### 活動資金にご協力をお願いします



**平成28年度  
新たな災害救護支援センターを整備!!**  
大規模災害に備え、全国各地の被災地への支援や全国からの受援の拠点となる施設の整備を計画しています。(場所:三木市)

郵便局・ゆうちょ銀行からもご協力いただけます



口座記号番号：01110-0-1136

口座加入者名：日本赤十字社兵庫県支部

※窓口で取扱いの場合、振込手数料は無料です。



## 平成28年度第2回評議員会を開催

2月21日、平成28年度第2回評議員会を開催しました。開催にあたり井戸支部長から「昨年の熊本地震では、日赤も支援活動を展開した。日本は災害の多い国であるが、時間が経てば自分のところには災害が起きないと思い込んでしまう傾向がある。災害の記録や記憶の風化を防ぐ必要があり、そのために防災訓練の積み重ねが大事となる。兵庫県支部では、さらなる大災害への備えとして、災害時の活動拠点となる災害救護支援センターを三木市に整備中である。今後も変わらぬご支援ご協力をお願いしたい」と挨拶がありました。そして、平成28年度の事業進捗状況報告に続き、平成29年度事業計画と歳入歳出予算、日本赤十字社兵庫県支部監査委員の選出について審議が行われ、承認されました。



挨拶する井戸支部長



日赤有功会

## 輸血を待つ患者さんのために

～兵庫県日赤有功会から献血者にプレゼント～

兵庫県赤十字血液センターでは、輸血を待つ患者さんのため、日々、多くの皆さまに献血へのご協力をお願いし、安全な血液を安定的に確保し供給できるよう努めています。なかでも若年層への献血啓発が最も重要な課題であり、キャンペーンなどを通じて啓発活動に取り組んでいます。兵庫県日赤有功会からも例年血液事業を支援いただいております。今年も上記の取組みの一助となるよう、献血いただいた皆さまへの記念品に「スマートフォン対応手袋」をご提供いただきました。2月12日にパピオスあかし(明石市)にて開催した「はたちの献血キャンペーン」イベントで、献血いただいた皆さまへ感謝の意を込め、有功会からの記念品をプレゼントしました。思わぬプレゼントに喜んでいただいた他、多くのご協力を得られ、若者への献血啓発をはじめ寒い時期の血液確保に大いに役立ちました。



## 講習のご案内

～家族のために、地域のために、そして自分のために～

救急法基礎(1日受講)	水上安全法救助員I養成(プール講習・4日間受講)
4/15 <sup>②</sup> 13:00～17:30	4/29 <sup>①</sup> ・5/3 <sup>②</sup> ・4 <sup>③</sup> ・5 <sup>④</sup> 9:00～17:00(最終日は～14:00まで) ※5/3～会場はポートアイランドとなります
幼児安全法支援員養成(3日間受講)	健康生活支援(3日間受講)
5/19 <sup>⑤</sup> ・20 <sup>⑥</sup> ・21 <sup>⑦</sup> 10:00～16:00	4/21 <sup>⑧</sup> ・22 <sup>⑨</sup> ・23 <sup>⑩</sup> 10:00～15:00(最終日は15:40まで)
科目別講習 講習の一部のテーマを短時間で習得できます。	
幼児安全法 子どもに起こりやすい事故の予防と応急手当 4/16 <sup>⑪</sup> 10:00～12:00	幼児安全法 乳幼児の一時救命処置 4/16 <sup>⑫</sup> 13:00～15:00
健康生活支援 健康な高齢者をめざして 5/10 <sup>⑬</sup> 10:00～12:00	健康生活支援 高齢者に起こりやすい事故の予防と手当、急病への対応 5/10 <sup>⑭</sup> 13:00～15:00

◇申込期日は開催日(初日)の1ヵ月前までです。◇会場は日本赤十字社兵庫県支部です。

お問い合わせは、お電話またはホームページで ☎ 078-241-1499 (講習係)